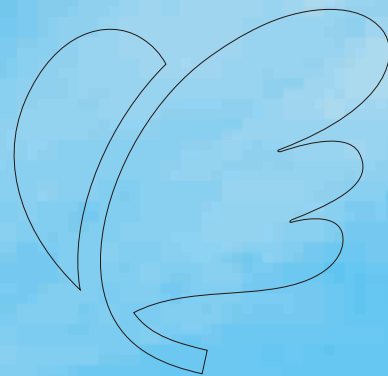


看護師募集案内

神奈川県厚生連

相模原協同病院



笑顔の理由



SAGAMIHARA KYODO HOSPITAL  
Recruit Guide



# 笑顔の理由

笑顔は、患者さんの不安を消し、病気やけがと向き合う勇気を与えます。

笑顔は、働く仲間同士のさずなを深め、冷静な判断をもたらします。

私たちの病院がいつも明るく爽やかなのは、そんな笑顔の力を知っているから。

看護師という仕事は責任感と強い意志が求められますが、

一生を捧げるに値する誇り高い職業です。

相模原協同病院は、皆さん一人ひとりをしっかり咲かせるため、

さめ細やかな教育システムと病院全体で育てていく体制を用意しました。

同じころざしをもった、笑顔の素敵な仲間を待っています。

## 相模原協同病院 看護部理念

患者の権利を尊重し、  
信頼される心のこもった看護を実践します。

## 継続教育 の理念

地域医療支援病院・がん診療連携病院・災害医療拠点病院として  
高機能の医療に対応します。  
各自が看護実践を通じて専門職として主体的に成長、発達を続けます。

## 教育目標

- 1.看護の質を高めるために必要な看護実践能力、人間関係能力、看護研究力を高めます。
- 2.より質の高い高機能の医療に対応する専門的知識、技術、態度の向上を図ります。
- 3.地域との連携を図り、継続看護に向け、より充実した看護が提供できる看護師をめざします。
- 4.看護専門職としてキャリア開発の為の自己研鑽に努力します。



卒後教育（1年目）

# 新人みんなが笑顔の理由

看護ケアは、人の命を支え、寄り添うかけがえのない仕事。  
「患者さんのお役に立ちたい」という清らかな思いに応えていくため、  
実践を重視した教育プログラムを用意して皆さんを待っています。

- 病院全体で育てる。教育システム
- 仲間と仲良く。コミュニケーションサポート
- 一人にさせない。メンタルサポート

## 教育システム

一人ひとりの異なる個性を伸ばし、のびのびと楽しく仕事に打ち込めるようキャリア開発ラダーに沿って教育をサポート。自分自身のキャリアの段階を把握することで、学習課題を明らかにし、着実に看護実践能力を高められる体系になっています。



## コミュニケーションサポート

患者さんの心をケアし、スタッフと情報を正しく交換する上で、コミュニケーション能力はとても重要です。このため入職前から皆さんの対人関係能力を養いながら、仲間づくりを応援。入職後の定期的な研修会は息抜きの場でもあります。



## メンタルサポート

**友の部屋**  
仕事のことで悩んだときは、「友の部屋」で産業カウンセラーと臨床心理士に相談できます。心を優しくケアします。



**宿泊研修**  
自然の豊かな環境でリフレッシュできる「宿泊研修」。新人同士、お互いの悩みを共有することで理解が深まります。



**プリセプティー**  
新人看護師  
消化器病センター  
（看護師歴1年）



先輩の優しい言葉が励みに。  
今は急性期病棟のため、患者さんの日々の変化が多く、忙しい毎日です。元気になって退院される患者さんを見送るのはうれしいですが、時には看取る辛さに耐えなくてはなりません。泣くだけの私に、先輩は「今の気持ちを忘れず、ここから何かを学ぼう」と声をかけてくれ、ありがたかったです。これからも一生懸命学び、いつか得意分野を極めたいです。

**プリセプター制**  
新人の看護師は初めての職場環境の中、たくさんの基本的な看護技術を習得することが求められます。そのため、当院では皆さんの不安を減らして職場に適應できるよう、プリセプター（新人指導担当）が1年間マンツーマンでサポート。定期的に看護技術をチェックしながら、それぞれの成長にあった技術指導と精神的なケアを行います。



**プリセプター**  
中堅看護師  
消化器病センター  
（看護師歴4年）



考える習慣が身につく指導を。  
プリセプターは、点滴の見方やバイタルの採り方はもちろん、職場や生活環境に慣れるためのすべてをサポートします。心がけているのは、すぐに答えを教えず誘導しながら教えるということ。表面上ではない、考える習慣が身につきます。プリセプティーの患者さんへの接し方や仕事への姿勢に、自分が忘れていたものを気づかされました。

## 専任の教育師長を配置

新人を3年かけてしっかり育てます。  
各部署にそれぞれ教育委員を1名配置。教育師長と協力して、講義や演習など基礎的な知識技術の教育計画・実施・評価をおこなっています。その他にも現場のスタッフがOJTをサポートしています。プリセプターはもちろんみんな育てていきます。

| 卒後 1 年間の教育とフォロー体制 |                           |                                                                                                                         |                                                                             |
|-------------------|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
|                   | 研修テーマ                     | 研修内容                                                                                                                    | 教育目標                                                                        |
| 4月                | 入職<br>オリエンテーション<br>看護技術研修 | ○看護部の理念・方針・活動<br>○勤務者の心得接遇<br>○麻薬薬品・書類の取扱い<br>○看護記録の記載<br>○クリニカルパス<br>○輸液管理・注射・血糖測定<br>○感染防止・手洗い<br>○転倒・転落防止<br>○患者模擬体験 | ○病院の組織を知り、<br>看護師の一員としての<br>自覚を持つ<br>○安全で確実な知識や<br>技術を学ぶ                    |
| 5月                | 救急看護<br>(BLS、AED)         | ○救急時の対応の仕方を理解<br>するための総論的講義<br>○モニター装着法の実際・<br>記録など<br>○BLSの実践・<br>救急カートの紹介                                             | ○急変時に何らかの<br>行動ができる 実践編<br>○モニター装着ができる                                      |
| 7月                | 宿泊研修<br>(リフレッシュ研修)        | ○入職 3 カ月のフォローアップ<br>○グループワーク<br>○創作活動<br>○バーベキュー など                                                                     | ○それぞれの悩みを共有し、<br>互いを理解する<br>○コミュニケーションを<br>深める                              |
| 11月               | 看護倫理                      | ○看護倫理について<br>○看護者の倫理綱領<br>○看護場面における<br>倫理的問題について                                                                        | ○看護における倫理的<br>課題を知ることができる                                                   |
| 1月                | 多重課題の対応<br>(2 回目：応用編)     | ○デモンストレーション施行<br>○3 分ロールプレーイング<br>○1 分講評<br>○メンバーシップ・<br>リーダーシップについて<br>○待機中は実技チェック表で<br>自己評価、振り返りを行い<br>今後の課題を考える      | ○前回の自己課題を<br>もとに優先順位の<br>判断・対応ができる<br>○自分の癖と傾向を<br>知り、修正できる                 |
| 2月                | 技術披露会                     | ○部署ごとの専門的知識・<br>技術を自主的に見つける<br>○部署ごとに協力しあい、<br>専門的知識・技術を磨き、<br>自信をもって人に伝える                                              | ○自部署の専門的技術を<br>習得し、正確に指導する<br>ことができる<br>○他部署の専門的知識・<br>技術を互いに共有する<br>ことができる |



継続教育（2年目以降）

# ずっとずっと笑顔の理由

常に「より以上」が求められる看護の現場。勉強はずっと続きます。  
新人を一人前が支え、その一人前を中堅が支え、  
病院全体で経験豊富なナースへとさらなる飛躍をサポートします。

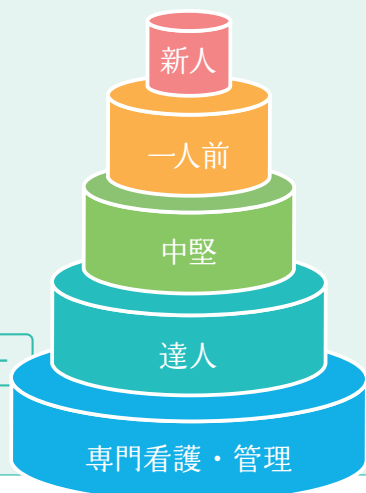
しっかり、ていねいに。継続教育

資格取得を応援。スペシャリスト育成

## 院内教育プログラム

|     | 主な研修テーマ                                  | 主な研修内容                                                                                | 年間教育目標                                          |                                                                                                                                                           |
|-----|------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一人前 | 院内留学<br>家族看護<br>看護理論・倫理<br>一人前事例発表会      | ◎希望の病棟を決め、未修得技術を体験する。また、リーダーと共に行動し、その役割を学ぶ。<br>(連続3日間)<br>◎講義・グループワーク<br>◎事例発表会       | 専門職業人としての自覚を持ち、<br>看護師として自立できる                  | <br>一人前事例発表会<br>自分でこれまで経験した看護ケア事例をまとめて発表。その過程を通じて、看護観を深めていきます。         |
| 中堅  | プリセプター宿泊研修<br>看護の概念化研修<br>プライマリナーズ研修     | ◎プリセプターの抱えている問題を明確化し解決法を得る。<br>◎プライマリナーズとしての事例やグループワークで看護体験を追体験し互いに気づいた中で得られた看護をまとめる。 | より良い病棟運営へ参画し、<br>看護の役割モデルとして、<br>質の高い看護実践が展開できる | <br>プリセプター宿泊研修<br>プリセプターへの指導方法など、プリセプターの悩みを解消し、気持ちを整理するため院外で研修を実施します。 |
| 達人  | 自部署における自己の役割<br>院内認定への期待と願い<br>課題の認識について | ◎院内認定看護師（達人）の役割についての説明。<br>◎問題解決に向けて実施したことをナラティブする。                                   | コーディネーターとして<br>マネジメント能力が発揮できる                   | <br>達人事例発表会<br>自己の課題、自部署の問題解決への取り組みを行います。                             |

キャリア開発ラダー



## スペシャリスト育成

地域医療支援病院として、院内外の研修の企画や講師の役割も担っています。  
また、病院が一丸となってスペシャリストの育成に取り組んでいます。

| 専門看護師                                                                       | 認定看護師                                                                        | 院内認定看護師                                                                   |                       |
|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 休職制度を利用し、看護系<br>大学院修士課程へ進学可能。                                               | 給与補助を受けながら<br>指定教育機関で6カ月以上受講。                                                | よりよい病棟運営に参画<br>できる人を看護部が認定。                                               |                       |
| 複雑で解決が難しい問題を抱える患者さんやご家族<br>に対して高水準の看護ケアで接する、専門看護師。<br>当院でもがん看護専門看護師等が活躍中です。 | 水準の高い看護実践を通して看護師に対する指導・<br>相談活動を行う認定看護師。長期の研修期間中も<br>給与が補助され、働きながら資格が取得できます。 | 中堅以上のレベルになると、当院独自の認定看護師<br>として認定証を発行。中堅および達人レベルは院内<br>研修の講師としての役割も与えられます。 |                       |
| サポート1                                                                       | 資格取得のための研修への参加は休職扱い。個人の休暇は使わずにOK。通学費も病院が負担します。                               |                                                                           |                       |
| サポート2                                                                       | 受講期間中は給与を補助します。(基本給支給＋ボーナス支給)                                                | サポート3                                                                     | 受講料の半額(上限50万円)を負担します。 |

## 一人前

小児病棟（看護師歴2年）

新人のころは毎日が初めての経験で、看護に自信が持てませんでした。一つひとつ考えて行動できるようになったのは、2年目になってから。今はリーダーとして医師や他のスタッフと連携を図りながら患者さんの状態を把握し、メンバーへ伝える役割を果たしています。

知識と技術を磨いて  
個別的な看護ができれば



## 中堅

脳神経センター（看護師歴7年）

中堅は新人・一人前と違い、臨床で教育・指導を任される場面が増えます。新人の教育係として、先輩と先輩との間を橋渡しするという務めもあります。さまざまな業務や委員会などの仕事も任されるにつれ、責任感が強くなりました。やりがいと、期待の大きさを実感する毎日です。

任される仕事が増え  
責任感が強くなりました



## 達人

透析室（看護師歴11年）

達人は、人材育成と病院運営に参画する立場。治療方法は日々進化し、患者さんの高齢化に伴って闘病期間も長くなっています。看護師への要求も細かくなっていますが、常にその人らしい生活が過ごせるためには何が必要かを考え、患者さんとご家族を支えていきたいと思っています。

時代とともに  
看護も進化しています



## 認定看護師

緩和ケア認定看護師  
（看護師歴16年）

人は不安の中にと、痛みが助長されるもの。それに寄り添うことで緩和できればという思いから、緩和ケア認定看護師を目指しました。認定を得たことでがん性疼痛の緩和だけでなく、患者さんのご家族との精神的な関わりが深まり、アセスメント能力が向上したと自負しています。

自分のテーマが  
見つかったらぜひ挑戦を





# きょうも笑顔の理由

ワークスタイル  
福利厚生

あなたを必要とする人がいます。あなたを待っている人がいます。  
看護の現場は楽しいことばかりではないけれど、  
だからこそ充実した毎日が過ごせるよう、働きやすい環境を整えています。

## やりがい、しっかり。ワークサイクル



## 選べる勤務シフト

勤務時間は、基本的に8時間程度の3交替制です。  
勤務は長くなっても、プライベートをゆったり過ごしたいという希望があれば、仮眠のある2交替勤務を選ぶこともできます。

### 勤務体制

|      |             |
|------|-------------|
| 日勤   | 8:30～17:00  |
| 準夜勤  | 16:30～1:00  |
| 深夜勤  | 0:30～9:00   |
| 午前勤務 | 8:30～12:30  |
| 午後勤務 | 13:00～17:00 |

### 勤務表例

|     | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日  | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 | 日曜日 |
|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| 3交替 | 日勤  | 日勤  | 午前勤務 | 深夜勤 | 準夜勤 | 休日  | 休日  |
| 2交替 | 日勤  | 準夜勤 | 深夜勤  | 休日  | 休日  | 日勤  | 日勤  |

勤務後は  
同僚と食事!

友人と横浜に  
ショッピング!

準夜勤まで  
1日以上空きが  
あるんだよ!

### 準夜勤

- ◎平均週に1回。
- ◎タクシーを利用して帰宅できます。
- ◎車通勤の場合は、駐車場が使えます。

### 深夜勤

- ◎平均週に1回。
- ◎車通勤の場合は、駐車場が使えます。
- ◎深夜勤前の日勤はありません。

福利厚生もなっとく。

## 福利厚生

### 職員寮

病院の近隣に1Kまたは2Kタイプの安全で清潔な寮を用意しています。プライベートが守られる個室タイプ。バス・トイレ付き、冷暖房完備ですので快適に生活できます。



### 保育施設

看護職員専用の保育施設では、夜勤にも対応した24時間保育を実施しています。専任の保育士がお子さんを預かりますので、結婚し、子どもを出産しても看護師を続けられます。



### 病児保育室

職員が安心して子育てができる職場環境づくりを目指して、病児保育室設置。保育園では預かってもらえない、軽症の病気の子どもを預かります。



### イベント

全職員で楽しむスポーツ大会、忘・新年会を開催。永年勤続表彰、人間ドック受診補助、昼食補助など福利厚生も充実しています。



プライベートもきらり。

## ロケーションマップ

新宿や横浜は1時間以内。  
お休みの日はリフレッシュして  
仕事に全力で頑張ろう。



職場の仲間は全国から。

## 出身地マップ

職場では、全国から夢を  
たずさえてやってきた  
看護師仲間が待っています。





# 笑顔を支える仲間たち

入職したての新人も、その道のスペシャリストも、皆が仕事仲間です。



産婦人科病棟（A2病棟）

産科・婦人科がメインのレディース病棟で、新しい生命が誕生するところでもあり、とても明るい病棟です。産科は自然分娩が主体で月に平均35件の分娩を取り扱っています。夫立ち会い分娩のほか平成24年8月から助産師外来も開設し保健指導に力を入れています。



ICU

ICUは、主に消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科の周術期ケアとその他の重症集中ケアを行っています。スタッフは、卒後3年から10年以上の経験者で構成され、日々知識・技術に磨きをかけています。ピンクのユニフォームが私たちです！

一人は万人のために、万人は一人のために。

心をひとつにして治療と看護に全力で取り組む、相模原協同病院の全職員約1000名の仲間たち。

ときに優しく励まし、ときに厳しく支える、家族のような雰囲気自慢です。

看護師としての成長を、ここにいる全員で約束します。



手術室

救急指定病院として、24時間オンコール体制で緊急手術の対応をしています。年間約4,500件の手術が行われ、そのうち約450件は緊急対応です。手術室では、安心して手術に望めるよう術前訪問を行い、患者さんの立場に立った手術看護を目標に、日々チームワークを大切に頑張っています。



小児科病棟（B5病棟）

近隣の病院としては珍しく、小児単独の病棟です。生後数日から中学3年までが入院対象で、小児科はもちろん、外科や整形外科、形成外科、耳鼻科など様々な疾患を持つ児のケアが必要となる一般病棟とNICU（新生児集中治療室）が併設されています。

それぞれの病棟の役割や雰囲気を  
私たちが紹介します。



混合病棟（A3病棟）

主に泌尿器、耳鼻科、総合内科、眼科の4診療科を基本とした混合病棟で、短期入院患者が多く、ベッドの回転も速く活気のある病棟です。長期入院患者に関しては、プライマリナースを中心にカンファレンスで積極的に意見交換をし、より良い看護を提供できるように日々努力しています。



循環器センター（B6病棟）

心筋梗塞や狭心症などの内科的治療や、心臓血管外科手術前後の循環器センターと、人工透析をはじめとする血液浄化療法を行う血液浄化センターがあります。CCUでの救急治療、その後の一般床での心臓リハビリテーションと継続した看護を行っています。



消化器病センター（B7病棟）

消化器病センターで主に消化器外科の消化管・胆・肝・膵の疾患を中心とした手術前後や、重症肺炎・消化管出血などの急性期を担当しています。HCU7床と一般病床41床で日々忙しいですが、スタッフ全員で力を合わせ頑張っています。



整形外科病棟（A4病棟）

整形外科・形成外科の混合病棟です。整形外科は骨・筋肉・腱・関節等の手術を行い、最近では人工関節置換術も増加しています。形成外科は熱傷から皮膚移植・切断など幅広い治療を行っています。ママさん看護師も多く働きやすい職場です。



緩和病棟（A5病棟）

緩和病棟は、患者さんとご家族が大切な時間を過ごすことができるよう配慮し、体の辛い症状だけではなく心の辛さを和らげ、その人らしい生活が保てるよう家族を含めたケアを行っています。



消化器病センター（B8病棟）

消化器病センターで主に消化器内科を担当しています。検査や化学療法など患者の入退院の多い病棟でもあり、また、緩和的なケアも必要な病棟で頼もしいスタッフと共に看護もやりがいのある病棟です。



呼吸器センター（B9病棟）

肺癌、肺炎、自然気胸、慢性閉塞性肺疾患、胸壁腫瘍等の呼吸器疾患患者さんが入院され、呼吸器内科・呼吸器外科で連携し治療が行われています。呼吸器管理や呼吸ケアの専門性高い技術が求められ、チームワーク良く日々看護に努めています。



脳神経センター（B4病棟）

脳神経外科・脳血管内治療科を主に、歯科口腔外科・総合内科・腎臓内の5科の入院患者の受け入れを担当しています。脳神経外科疾患の患者が多く、看護ケアが充実していてやりがいを感じられる部署です。



透析室

透析看護は専門性が高い分野です。専門の知識・技術を身につけ、医師、臨床工学士と共にチーム医療として力を発揮しています。また「患者さんが生涯自分の足で歩く」を目標にして、フットケア看護にもスタッフ全員で取り組んでいます。



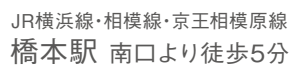
外来

毎日1,100人程来院される患者さんを前に、子育て真最中のお母さん看護師を中心に日々、外来看護にあたり、笑顔も多く、チームワークの取れた職場です。「おもいやり」の心を持って患者さんに接することを目標に頑張っています。



看護部検査

内視鏡室・放射線治療・放射線診断（CTやレントゲンを用いた診断や治療）・血管撮影室（カテーテル検査や治療）のさまざまな場所や診療科で看護をしています。特殊な技術を要するため、内視鏡検査技師やIVR学会認定看護師が活躍しています。



ピンクはあたたかく人を育む“ハート”、  
グリーンは健康にはばたく羽根を表現しています。


 神奈川県厚生連  
**相模原協同病院**

<http://www.sagamiharahp.com/>

